

なかつか 亮



都市計画道路29号線、31号線 歩く現地調査を実施

「ここに20m道路って本当ですか？」

品川区と東京都が整備をねらう都市計画道路29号線・31号線について7月20日、近隣住民と一緒に道路予定地を現地調査しました。当日は雨が降る中、区議会に委員会資料として提出された路線図を見ながら「どこを通るのか」を確認。参加者から「今は住宅がたち並び、道路もない所に20m道路を作るなんて、本当ですか」「静かな住宅街が変貌してしまう」などの意見があがりました。

どこを通るの？

現地調査は20日午後5時に、29号線道

路予定地の大井町線戸越公園駅をスタート。途中、西大井4



写真は20m道路(29号線)が新幹線下で交差するところ。既に、道路計画幅にあわせて、こっただけ橋脚が斜めに設置されています。

(西大井5丁目 左：なかつか亮)

丁目で31号線の道路予定地を大井7丁目方面に向け調査。道路計画が商店街や住宅街のどこを通るのか調べました。

参加者からは商店街の片方が削られる場所、住宅街のど真ん中を通る場所を確認。「ここを通るとは知らなかった」「道路を作る必要性は何か。税金の無駄使いだ」との声があがりました。

裏へ



道路予定地には現在、公園となっている場所が多数あります。大井7丁目の鹿島庚塚児童遊園もその一つ。貴重な公園を20m・15m道路にするなんておかしいと思います。（右：なかつか亮）

その話は本当か？

商店街では、ある商店から「何をしているんですか」との声。「道路計画が動き出したんですよ」と説明すると商店主は「私が商売をしている間は動かないと思います。あなたが違うのですか」と対話になりました。

2020年完成予定

東京都は6月28日の都ホームページで2020年までに100%整備と掲げる「特定整備路線」に29号線の指定を発表しました。商店主に資料を示し「東京都は29号線完成を目指し、今年秋にも測量説明会を開催し、早

ければ来年4月から用地買収を行なうと説明しています」と話すと「その話は本当か」とビックリしていました。

また近所の方が「ちょっと地図を見せて下さい」との声。路線図を見せると「私の家の前の道が広くなると思ったら、いま家がある場所を20mの道路にする計画なんです」と話していました。

31号線計画 幅15m

現地調査は新幹線（表写真）をくぐり、西大井4丁目から西大井3丁目、大井7丁目を通る都市計画道路31号線の道路予定地へ。途中で西大井3丁目にお住まいの方と合流。「ここ

の静かな住宅街が気になって、引越してきたのに、勝手に道路を作ろうなんておかしいと思う」「友達に道路計画をメールで知らせたら、道路予定地から一歩外れた人は、計画そのものを知らなかった」と話していました。

まずは計画を

知らせましょう

終了後、今後も道路計画を住民に伝え、住環境への影響を考慮する取り組みを強めようと、参加者と話し合いました。

住民の意向を無視し、商店街や住宅街を横切る道路計画を進めるべきではありません。ご意見、ご要望お聞かせ下さい。

なかつか亮

「なかつか亮ニュース見ました」との電話がありました

先日、区議控室に、こんな電話がありました。「ポストに『なかつか亮ニュース』が入っていたが、この道路計画を詳しく聞きたい。品川区に電話してみたら、計画はまだ決まっていないと説明するが、実際はどうなのか」との内容です。ちょっと詳しく説明しますと、この道路計画の都市計画決定は昭和21年ですが、事業認可はこれからです。つまり、東京都と品川区は道路事業を進めるための必要な手続き（測量説明会の開催や実施、関東整備局への認可申請）を進めようとしている状況ですので、「決まっていない」ではなく「決めるための手続きを進めている」が実際の動きです。